

# 一般会計の主な仕事

( ) 内の数字は、町民の皆さん一人あたりの金額

☆新規事業

平成20年3月1日現在 人口28,060人

## 議会費 1億4,146万円 (5,041円)

議会運営のためのお金



- ・議会報発行事業
- ・議会会議録作成事業

## 総務費 10億3,782万円 (36,986円)

戸籍・選挙・交通安全・防犯などのためのお金



- ・広報ゆがわら等発行事業
- ☆観光戦略会議事業
- ・交通安全対策事業
- ・電子計算管理事業
- ・インターネット管理事業
- ☆メール配信サービス事業
- ・国内外親善交流推進事業

## 民生費 18億5,913万円 (66,256円)

福祉のためのお金

- ・介護予防・生活支援事業
- ☆後期高齢者医療費
- ・重度障がい者医療費助成事業
- ・身体障がい者更生援護給付事業
- ・障がい者自立支援給付等事業
- ・地域生活支援事業
- ☆地域福祉会館改修事業
- ・小児医療費助成事業
- ☆子育て支援給付事業
- ☆緊急地震速報システム導入
- ・児童手当

## 衛生費 8億1,431万円 (29,020円)

健康維持・環境対策のためのお金

- ・健康増進事業
- ・予防接種事業
- ・美化対策事業
- ・ごみ対策事業
- ・し尿等処理事業



## 農林水産業費 1億1,247万円 (4,008円)

農業・林業・水産業のためのお金

- ☆地産地消推進事業
- ・広域農道整備事業(小田原湯河原地区)
- ・地域水源林整備事業
- ☆桜郷地区森林整備事業
- ・幕山保安林地域整備事業

## 災害復旧費・予備費 3,024万円 (1,078円)

いざという時のお金

## 観光商工費 3億5,927万円 (12,804円)

観光宣伝や商業のためのお金



- ・観光宣伝対策事業  
(西さがみ地区観光フェスティバル等)
- ☆駅前トイレ大規模改修事業
- ・観光行事  
(やっさまつり、海上花火大会等)
- ・こごめの湯運営
- 事務経費
- ※平成20年度から指定管理者制度へ移行



## 土木費 8億5,166万円 (30,351円)

道路や公園を整備するためのお金



- ☆地籍調査事業
- ・急傾斜地崩壊対策事業
- ・道路新設改良事業
- ☆都市マスタープラン作成事業
- ☆(仮称)温泉場地区防災公園整備事業
- ・海浜公園運営費
- ※テニスコートは、平成20年度から指定管理者制度へ移行
- ☆アスレチック遊具改修事業

## 消防費 7億7,624万円 (27,664円)

救命・消防や防災のためのお金



- ☆救助活動用資機材等整備事業
- ☆第5分団詰所改修事業
- ・高機能消防指令センター総合整備事業
- ☆消防救急無線再整備事業
- ☆高規格救急自動車整備事業

## 教育費 7億4,194万円 (26,441円)

教育や文化のためのお金

- ・小学校校舎等耐震化事業  
(湯河原小学校体育館・渡り廊下・吉浜小学校南棟)
- ☆中学校校舎等耐震化事業
- ☆学校支援ボランティア活用事業(各小中学校)
- ☆放課後子ども教室推進事業
- ・図書館資料整備事業
- ・展覧会開催事業
- ・ヘルシープラザ運営経費
- ※平成20年度から指定管理者制度へ移行



## 公債費 10億1,146万円 (36,046円)

町が借りたお金を返すためのお金

- ・町債償還金